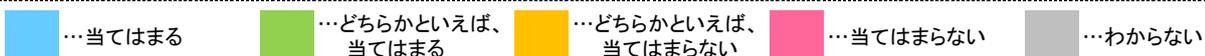


2 「正しく」の視点に沿ったアンケート結果(R4. 7月と12月の比較)

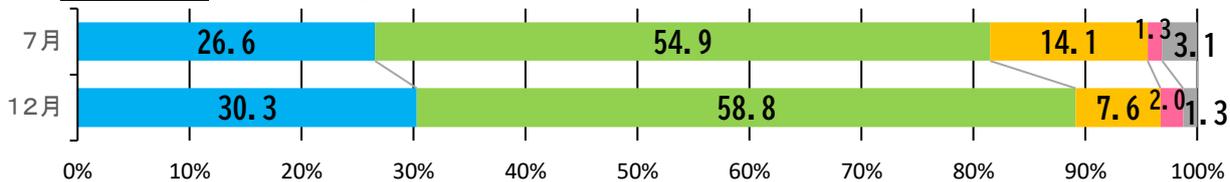
正しく（徳）

- ①自ら挨拶をする子
- ②相手の立場や気持ちを考えて行動する子
- ③約束やきまりを守る子

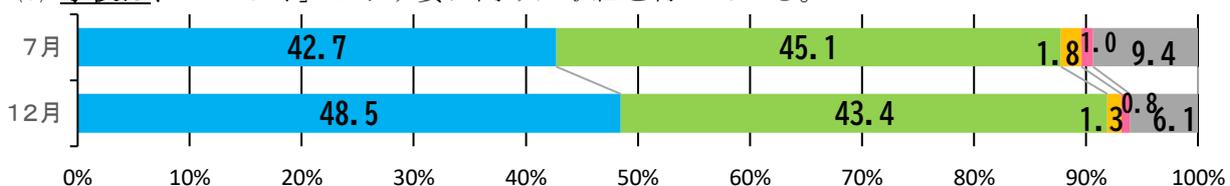
グラフの見方



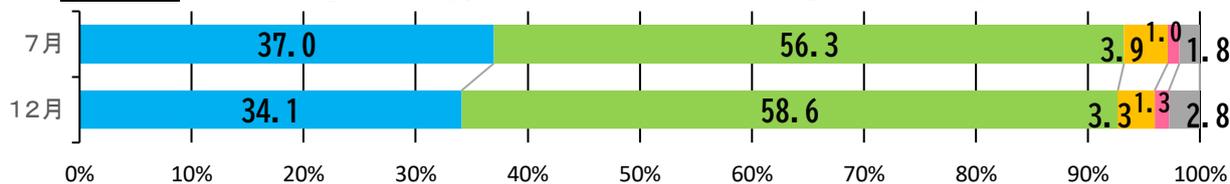
(4) お子さんは、「正しく」が示す姿のように行動している。



(5) 学校は、「正しく」が示す姿に向けた取組を行っている。



(6) 家庭では、「正しく」が示す姿に向けて、お子さんに働きかけている。



○「正しく」の視点で、子供たちに見られたすてきな姿、がんばる姿

- ・ 1年生になり、8か月の学校生活を経験して、自分で考えながら行動することが少しずつできるようになってきました。また、相手の気持ちを考えて行動することもできるようになり、優しい声かけをしてくれる姿も見られ、毎日成長を感じています。
- ・ 手伝いをよくしてくれます。弟がまだ小さいこともあり、親が大変だからと言い、自ら服をたたんだりお皿を運んだりしてくれて助かっています。
- ・ 他の学年の子とも仲良く遊び、自分から遊ぶ時のルールを決めて紙に書いたり、家族との約束を守ったりする姿が見られました。
- ・ 朝、学校に子供を送っていく機会があったときに、6年生が玄関や外回りを掃除している姿を見ました。気持ちのよい光景でした。
- ・ 運動会で、積極的に応援団の活動がんばっていました。応援団の中でも、意見が合わなくて困ったそうですが、自分の考えだけ押し通さず、みんなの意見にも耳を傾けたことや、下の学年の世話をしたりして応援練習を進めていったことを聞きました。

- ◆ 質問(4)(5)ともに、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と肯定的な回答の割合が増加しています。また、質問(5)では、肯定的な回答が9割を超え、2学期は、子供たちの姿を通して「正しく」が示す姿に向けた学校の取組が家庭に伝わったと捉えています。
- ◆ 質問(6)では、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の肯定的な回答の割合がやや減少したものの、9割を超えています。多くの家庭が、「正しく」の視点でお子さんに積極的に働きかけていただいていることが分かります。
- ◆ ご紹介いただいた子供たちの姿から、家庭で進んで手伝いをする様子や約束を守って過ごしている様子が伝わってきます。また、学校行事への取組などを通して、子供たちに社会性や協調性が身に付いていることが分かります。